

## 結果の概要

平成23年10月1日現在における県内の医療施設総数は3,334施設で、そのうち「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は3,288施設であり、以下の内容は「活動中の施設」について取りまとめたものである。

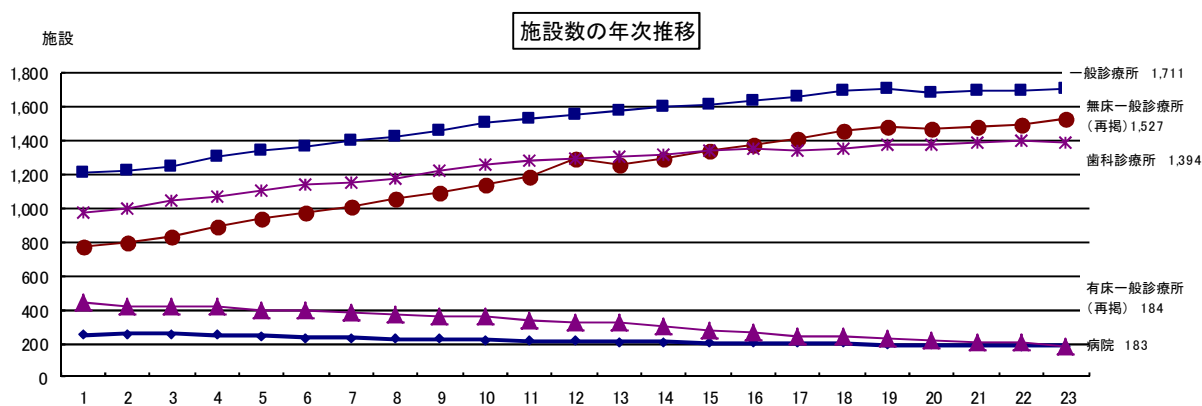
### 1 施設の種類の別みた施設数

病院は183施設で、前年に比べ2施設減少した。人口10万対では6.2で全国の6.7より低く全都道府県中第32位である。

療養病床を有する病院は84施設で、前年に比べ2施設減少した。老年人口10万対では12.4で全国の13.2より低く、全都道府県中第26位である。

一般診療所は1,711施設で、前年より14施設増加した。うち有床診療所は、184施設で10.8%を占めている。人口10万対施設数は57.8で、全国の77.9より低く全都道府県中第46位である。

歯科診療所は1,394施設で、前年に比べ9施設減少した。人口10万対では47.1で、全国の53.3より低く全都道府県中第26位である。



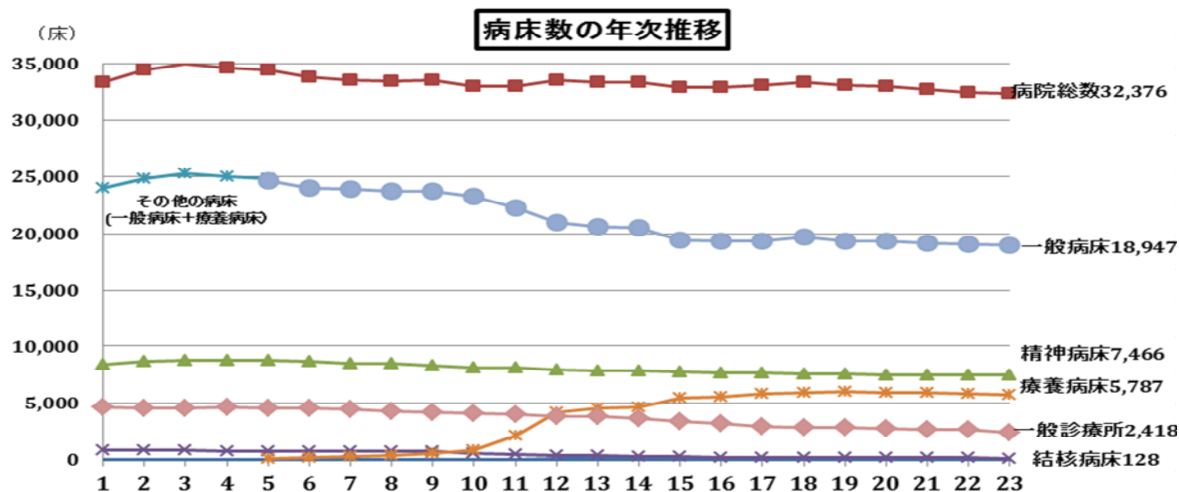
### 2 病床の種類の別みた病床数

病院の病床数は32,376床で、前年に比べ149床減少した。人口10万対では1,094.5で全国の1,238.7より低く、全都道府県中第37位である。

一般病床は18,947床で、人口10万対では640.5で全国の703.7より低く、全都道府県中第38位である。

療養病床は5,787床で、前年に比べ20床減少した。老年人口10万対では856.1で全国の1,109.7より低く、全都道府県中第34位である。

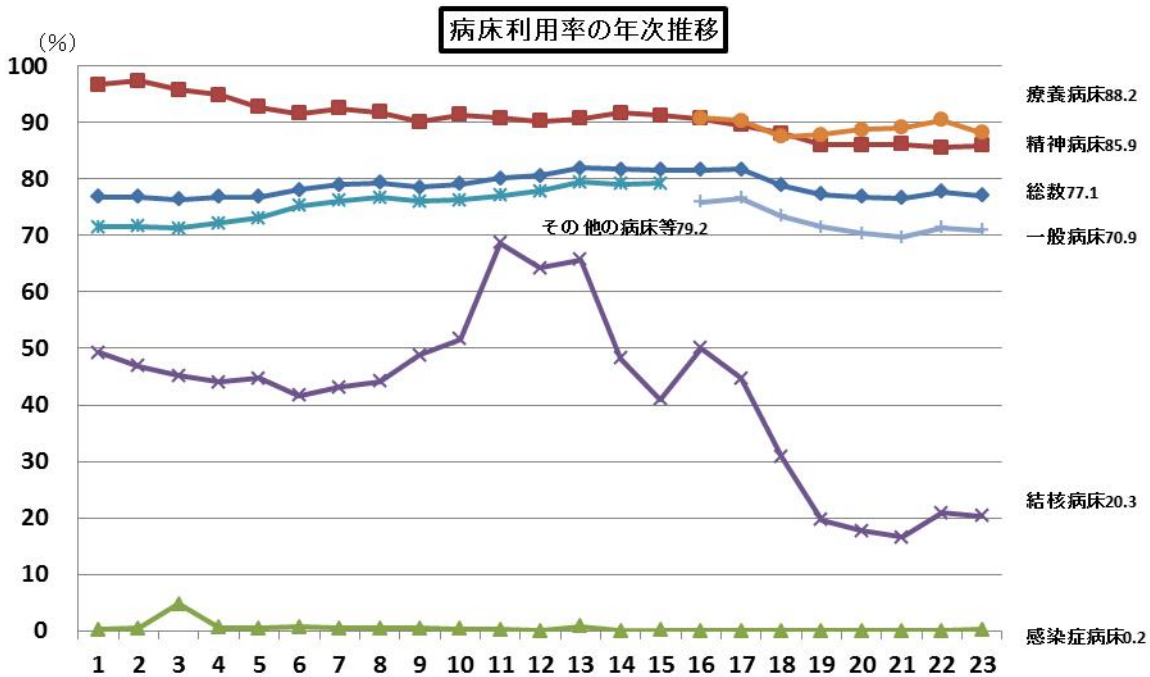
一般診療所の病床は2,418床で、前年に比べ213床減少した。人口10万対では81.7で全国の101.2より低く、全都道府県中第33位である。



### 3 病院の病床利用率

年平均病床利用率は77.1%で、前年より0.6%減少した。

病床の種類別にみると、精神病床は85.9%、療養病床は88.2%、一般病床は70.9%である。



### 4 病院の平均在院日数

平均在院日数は31.5日で、前年に比べ0.4日短くなっている。

病床の種類別にみると、精神病床は348.3日、結核病床61.0日、療養病床は161.7日、一般病床は17.8日である。

